

鎌倉市観光ニーズ調査結果

2023年5月調査

～2023年6月～9月に向けて～

◆調査結果のポイント

来訪経験

P2

- 1年以内の来訪経験割合は23.2%
- 半年以内では16.8%

満足度

P3

- とても満足は17.7%で若干低下
- 不満は7.7%で横ばい
- 満足の理由は、観光名所が多い、歴史的な街並み、雰囲気の良いさなど
- 不満の理由は、混雑など

課題等

- コロナ収束による来訪者増加に対応するオーバーツーリズム対策

6月～9月の訪問予定

訪問予定

P4

- **訪問予定がある割合は14.8%で若干減少**
- 予定がある年代は、20代で特に多く、次いで60代、30代が多い

滞在時間 宿泊場所

P4

- **訪れるとしたら市内に宿泊する割合は5.7%**
- 半日以内と回答した割合は43.3%
- **20代30代で半日以下の短時間滞在傾向**

訪問場所

P5

- 小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気、**北鎌倉の人気上昇**
- 食べ歩きが依然人気、**アジサイ鑑賞も増加、スラムダンク聖地巡礼も**

観光目的

P6

- **寺社仏閣巡りとグルメが一番人気でいずれも過半**
- 20代以下ではグルメ、写真撮影の人気が高い
- 海目的の人は12%と少ない

6月～9月の予想

- 20代の若者が特に多い可能性、写真撮影のニーズあり
- 宿泊は1割未満、半日以内の滞在を予定する人が多い
- 定番の小町通り、北鎌倉、長谷が人気
- 神社仏閣、グルメスポットに集客傾向
- アジサイ鑑賞も多い
- スラムダンク関連もニーズはありそう
- 海はニーズ低そう

観光トピック

あったらよいもの

P6

- **1位は依然としてトイレ**、次いで休憩所、ネット環境。
- 全体として**ゴミ箱のニーズが増加**
- 喫煙所やロッカー・荷物預かりのニーズは前回と同様に低い

課題等

- トイレや休憩場、ネット環境の用意
- 食べ歩きなどゴミの増加への対応

調査概要

調査対象：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県在住者

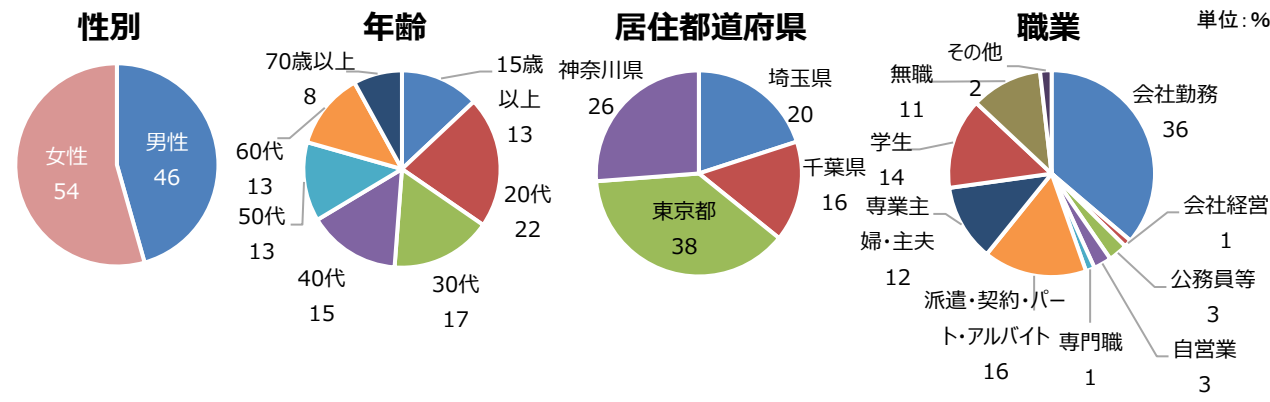
回答数：500（割付なし）

調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング社のQiQUMOを利用）

実施日：2023年5月12日（金）

回答者属性

- ・性別は若干女性が多い。（前は男性が53%で若干多かった）
- ・年齢は10歳階級で大きな偏りはなく、前回とほぼ同様。
- ・居住都道府県は、東京都が38%で最も多く、神奈川県が26%、千葉県と埼玉県は20%程度で、前回から若干東京都の割合が減り（前回43%）、千葉県と埼玉県の割合が増加（前回15%程度）
- ・職業は会社勤務が36%、パートアルバイトが16%、主婦・学生・無職の合計が37%と、国勢調査等の実際の職業割合と比べて大きな乖離はみられず、前回と同様。



調査結果

鎌倉への来訪経験

前回：21.8%

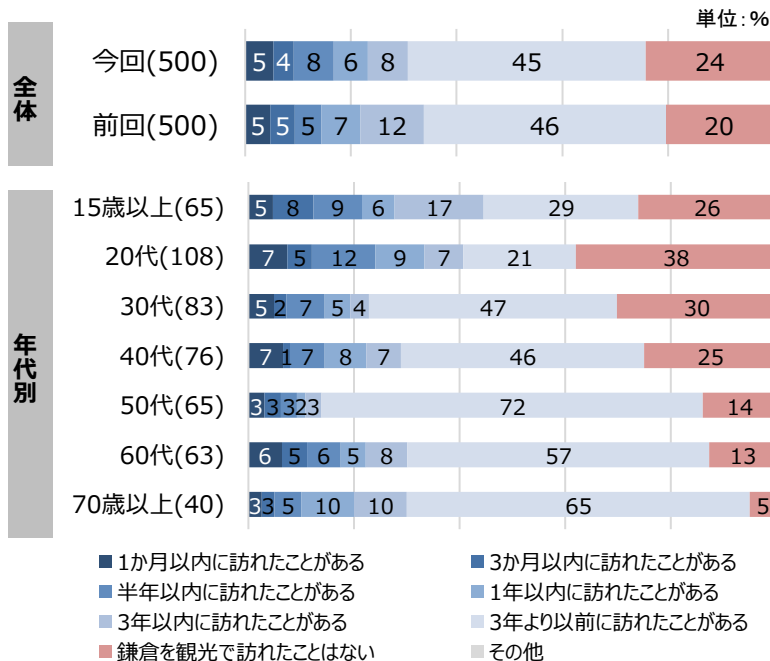
1年以内の来訪経験 **23.2%** 若干上昇↑

1年以内の来訪経験割合は23.2%
半年以内では16.8%

ボリュームゾーンは前回と同様にコロナ前の「3年以上前に訪れたことがある人」だが、前回と比べると、1年以内の来訪経験割合は21.8%→23.2%、半年以内の来訪経験割合も14.4%→16.8%と若干の上昇傾向がみられる。

→ 半年以内など直近の来訪経験割合が増えているのは、コロナ収束後の来訪者増加の影響か

Q1 あなたは、鎌倉を観光で訪れたことはありますか？



()内の数値は回答者数
構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

2023年6月～9月の訪問予定

※前回の値は「2023年2月～5月」の回答

訪問予定の有無

前回：13.6%

訪問予定ありの割合 **14.8%** 若干上昇↑

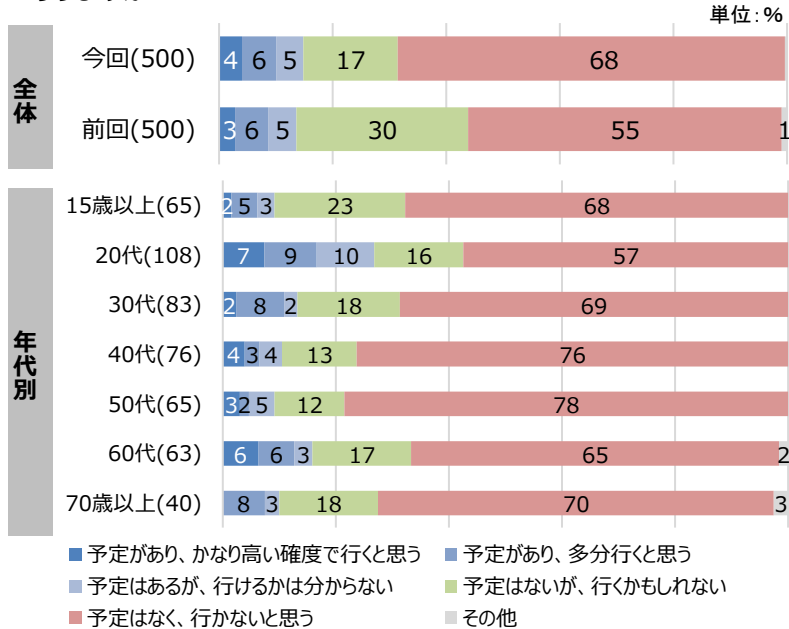
訪問予定がある割合は前回より若干上昇するも「行かない」割合が上昇
 予定がある年代は、特に20代が多く、次いで60代、30代が多い

前回と比べて「予定はないが行くかもしれない」割合が13pt程低下し、「予定はなく、行かないと思う」割合が13pt程上昇している。

→ コロナが収束し、近場への小旅行より遠出する計画を立てる人が多くなったせいか

年代別には、前回と同様に20代60代で「予定がある」割合が高い。特に、20代で「予定がある」割合は26%で、前回（14%）から10pt以上高くなっている。

Q4 あなたは、2023年6月～9月の間に、鎌倉に観光で訪れる予定はありますか？



()内の数値は回答者数
 構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

滞在時間・宿泊場所

前回：11.4%

(市内での)宿泊割合 **5.7%** 下降↓

滞在時間は「半日以内」の割合が43.3%と最も高い
 市内宿泊割合は低下

滞在時間で最も割合が高かったのは半日以内の43%で、1日以内と回答した人とあわせると81%に上る。

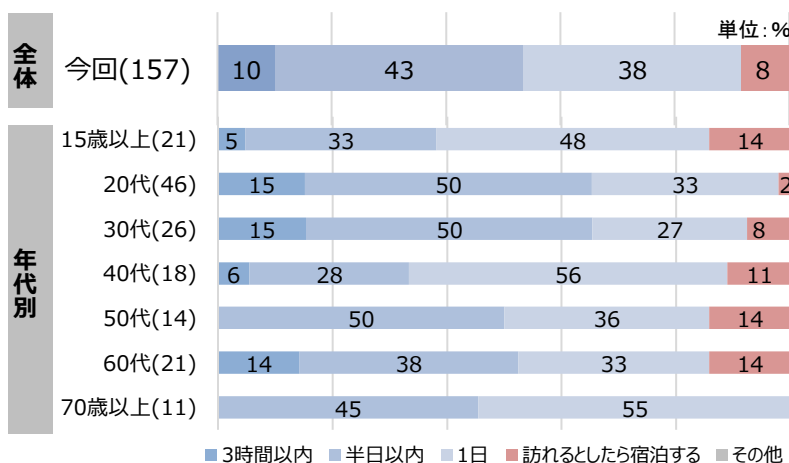
年代別には、20代30代で半日以下の短時間傾向が顕著で65%を占める。市内宿泊割合は、前回11.4%のところ、今回は5.7%と若干下降※。

中では、15歳以上の10代、50代60代で宿泊する割合が他の世代より高め。

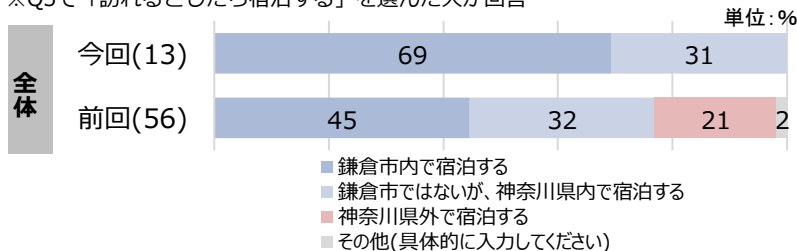
→ 20代30代の短時間滞在傾向が課題

Q5 2023年6月～9月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、どのくらいの時間滞在したいですか？

※Q4で「予定はないか」と「その他」を除いた人が回答
 ※前回調査では「宿泊はしない予定」「宿泊する予定」「その他」で回答を集計



Q6 2023年6月～9月に鎌倉を訪れる際に、どこに宿泊したいですか？
 ※Q5で「訪れるとしたら宿泊する」を選んだ人が回答



()内の数値は回答者数
 構成比は四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはならない

※Q5の宿泊予定割合8.3%×Q6の市内宿泊割合69.2%より算出

2023年6月～9月の訪問予定

※Q7・Q8は、Q4で「予定は全くないかと思う」「その他」を除いた人が回答

訪問場所

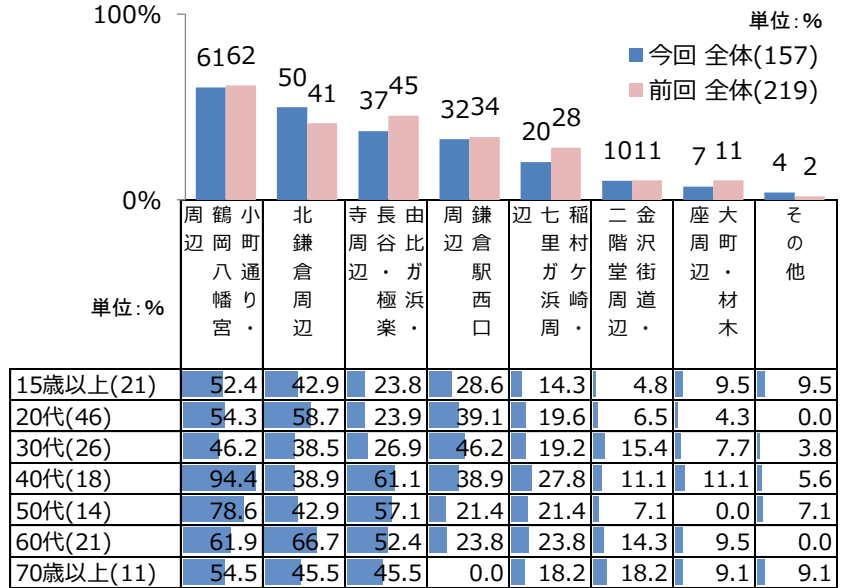
前回と同様に、小町通り・鶴岡八幡宮周辺が一番人気、次いで北鎌倉、長谷

北鎌倉の人气が上昇、20代60代で特に人気

前回と同様に、最も人気なのは小町通り・鶴岡八幡宮周辺で、鎌倉訪問予定者のうち61%は訪れる可能性あり。前回と比べて北鎌倉周辺と回答した割合が全体で9pt上昇、約半数の人が来訪を考えていると回答。

20代60代では、小町通り・鶴岡八幡宮周辺よりも北鎌倉周辺の方が人気が高い。前回から引き続き、30代では鎌倉駅西口周辺の割合が46%と高い。

Q7 2023年6月～9月には、鎌倉のどのあたりに行こうと考えていますか？(複数選択可)



()内の数値は回答者数

具体的な訪問場所と行いたいこと

図は自由意見をテキストマイニングで図化したものの円の大きさは発言回数の多さを、円を結ぶ線とその太さは、語の間の関係と強さを示す

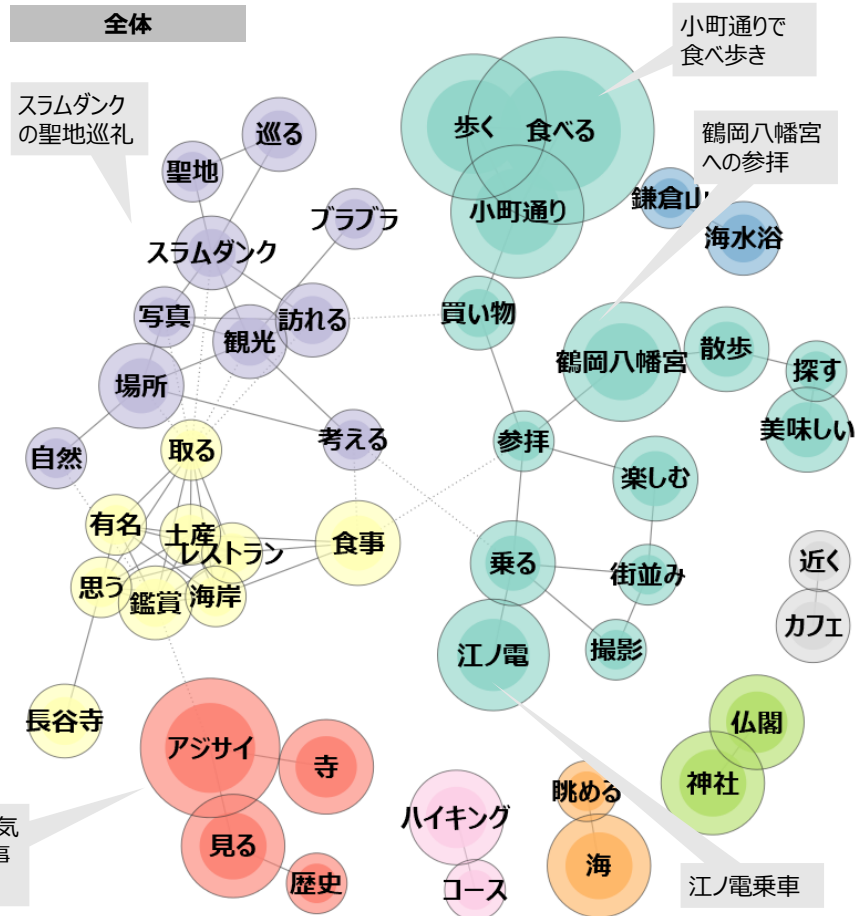
全体としては、
 ・小町通りでの食べ歩き
 ・鶴岡八幡宮参拝
 ・江ノ電乗車 などの定番路線

時期的にアジサイ鑑賞も人気、全年代で回答あり

その他に、
 ・神社仏閣
 ・海
 ・ハイキング も人気

映画公開の影響か、15歳以下、40代50代でスラムダンクの聖地巡礼と回答

Q8 2023年6月～9月の鎌倉で、具体的にはどこで何をしたいと考えていますか？行こうと思っている具体の場所とやりたいことをお書きください。(回答者数は113名)



アジサイ鑑賞は年代を問わず人気
アジサイ鑑賞とレストランでの食事をセットで回答する人が複数

2023年6月～9月の訪問予定

観光ニーズ

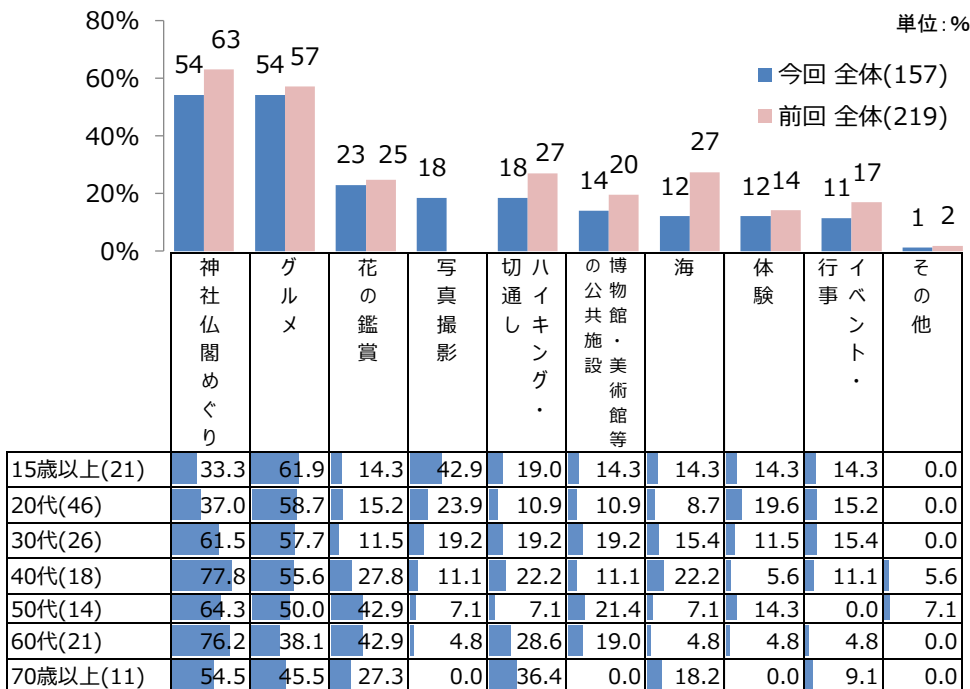
神社仏閣巡りとグルメが一番人気、花の鑑賞の人氣が高まる
20代以下ではグルメ、写真撮影

全体としては、神社仏閣巡りとグルメの人氣が最も高く、次いで花の鑑賞が高い。

50代60代では43%が花の鑑賞と答えており、見頃を迎えるアジサイの影響が大きい模様。

15歳以上の10代ではグルメのほか、写真撮影の割合が43%に上り、その多さが顕著。

Q9 2023年6月～9月にかけて、鎌倉を訪れるとしたら、何を目的に観光したいですか？
 (複数選択可) ※Q4で「予定はなくはないかと思う」「その他」を除いた人が回答
 ※「写真撮影」は今回から選択肢として追加



()内の数値は回答者数

観光トピック あったらよいもの

1位は前回同様にトイレ
ゴミ箱が26%で前回(19%)から7pt上昇

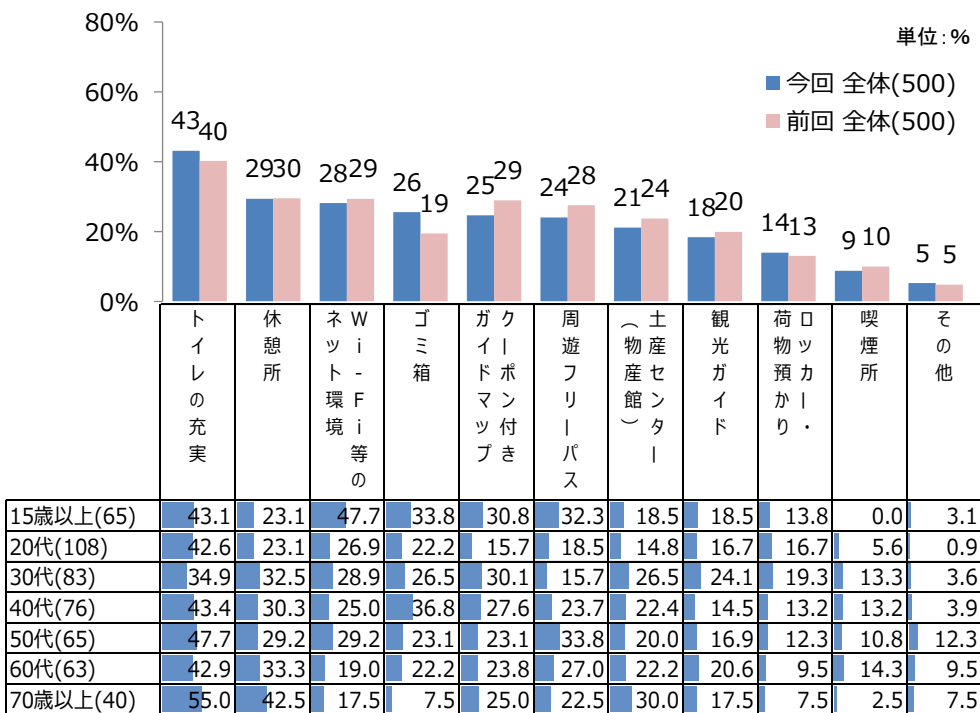
全体として、前回と同様にトイレは40%以上の方が欲しいと回答。次いで休憩所、ネット環境の割合が高い。

前回と比較すると、70歳以上を除く全ての年代でゴミ箱の回答割合が高くなっている。

15歳以上の10代では、トイレよりもネット環境と回答した割合が高い。

喫煙所やロッカー・荷物預かりのニーズは前回と同様に低い。

Q10 鎌倉観光に必要なもの、あったらいいなと思うものは何ですか？
 (複数選択可)



()内の数値は回答者数